

約167億円の5月補正予算案上程

多面的な物価高支援に

県議会議員 きしべ 都

神奈川県議会は4月の改選後、初の本会議を5月11日に開催しました。正副議長選挙と議会運営委員会を選任し、19日に

常任委員会、特別委員会、予算委員会、各種委員会の選任を行います。また、国の「物価高克服に向けた追加策」に

対応し、県民や事業者を支援するための総額約167億円の5月補正予算案が上程されました。

補正予算案の内容は、①生活者支援として、キャッシュレス決済時のポイント還元を追加で措置し、「令和4年度2月補正予算その2」で計上

した予算と合わせ、「かながわPay第3弾」を総額100億円規模で実施します。LPガス販売事業者が実施する利用料金の値引き等に対して支援金を支給し、学校給食等物価高騰対応費補助として、県立特別支援学校の給食費等の物価高騰分を補助します。

②事業者支援として、(1)医療、福祉、私立学校、生活困窮者支援団体に電気代・ガス代等の高騰による負担を軽減す

るための支援金を支給(2)一般公衆浴場の燃料費等に対する補助や公衆浴場業、クリーニング業、理容業、美容業の省エネ機器等の導入に対し

ての補助(3)農林水産業者の燃料費等の負担増や省エネ機器等の導入などに対しての補助(4)中小企業等に対し、新たに特別高圧で受電する県内中小企業で電気代高騰の影響を特に強く受けている製造業・倉庫業への支援金の支給などです。



みなさまからのご意見、ご要望をお待ちしています
きしべ都政務活動事務所
 南区通町2-25-3 千々輪ビル1階
☎045-341-3385
<http://kishibe-miyako.com/>

予定される電気代の値上げも大きな影響が予想されます。県としてできることを柔軟に速やかに対応していくように、はたらきかけていきます。